



世界文化遺産

京杭大運河（余杭地区）
良渚古城遺跡



人類の無形文化遺産
径山茶宴

余杭 観光ガイド



- 余杭は、中国杭州北西部に位置する都市で、文化と歴史が照り映える観光地である。
- ここは人文が集まっていて、無限の華光を秘めている。良渚遺跡は中華五千年余りの文明史を実証し、大運河文化は二千年余り伝承され、千年余りの径山文化は海外に知られ、未来の科学技術城を代表とする産業プラットフォームは最先端の創業革新文化を体現している。
- ここは中国の天然酸素バーで生態環境が優美である。区内の湖、河川、湿地農地は広く分布し、豊富で多様な山水林田湖草資源を形成し、山水は絵のようで、大自然の靈氣が集まって優秀な人物をはぐくむ。
- 余杭は典型的な亜熱帯モンスーン気候で、四季がはっきりしており、春、夏、秋、冬はそれぞれ魅力があり、風景は無限である。余杭へようこそ、文明の聖地を探索し、独特の余韻を感じられる。



本ガイドブックの図例

📍 住所 📞 電話 🕒 営業時間 💰 料金



目次



02

五千年中国は良渚を
見る



08

天下禅茶径山から
出る

18

観光情報



14

雲の上で夢を追っ
て未来へ



五千年中国は良渚を見る

●● 良渚は中華五千年余りの文明史を実証する聖地であり、長江流域が中華文明の起源段階の「多元一体」の特徴に対して作り出した優れた貢献を示している。2019年、良渚古城遺跡は『世界遺産リスト』に登録された。この伝奇的な土地では、古い文明が続いているだけでなく、新しい文化や生活が派生し続けており、古いものと現代のものと共に生きていて成長していく。





良渚古城遺跡公園



● 約紀元前 3300- 紀元前 2300 年に建てられた城跡は、複雑な機能を持つ周辺水利システム、等級別墓地（祭壇を含む）、および信仰と制度の象徴を持つ一連の玉器を主とする出土物で、『世界遺産リスト』東アジア地区新石器時代の都市考古遺跡の空席を埋めた。

📍 瓶窯鎮鳳都路と 104 国道交差点の北西

¥ 60 元、観光地内の交通費 20 元

☎ +86-571-85855300

🕒 09: 00-17: 00 (16: 00 入園停止)





良渚博物院

● 良渚博物院は「宝物を収蔵する箱」と呼ばれている。「水郷沢国」「文明の聖地」「玉魂国魂」の3大テーマ展示室は、良渚遺跡と良渚文化の考古成果、遺産価値を近距離、全面、立体的に展示している。

📍 良渚街道美麗洲路1号

💰 無料

☎ +86-571-88773875

🕒 火曜日～日曜日 9:00-17:00 (16:30 入館停止)、月曜日
休館 (法定休日を除く)





杭州国家版本館

● 中国の3大国家版本館分館の1つで、図書館、博物館、美術館、ファイル館、展覧館などの多種の機能を一体化した総合的な場館である。版本館はプリツカー賞受賞者の王澐が設計し、南園北館、館園が一体となり、「現代宋韻」山水画の建築境地に満ちている。

📍 余杭区瓶窯鎮文潤路1号

☎ +86-571-88079999、+86-571-88070098（平日は予約必要なし、週末と祝日に見学に行くには「杭州国家版本館」ウィーチャット公式アカウントにフォローして1日前に予約してください。）





良渚文化村 / 玉鳥集

● 良渚文化村は「中国式理想集落」の構築で知られる文化型居住コミュニティである。区内の良渚文化芸術センターは日本の有名な建築家安藤忠雄が設計して建てて、庭、建築は至る所に三角幾何学の独特な美しさを示している。玉鳥集は文化芸術、生活、社交、軽い休日の過ごし要素を一体に集めた文芸の新しいランドマークである。

📍 良渚街道良渚文化村 🎫 無料





瓶窯老街

● 瓶窯老街は、食べる、住む、遊ぶ、買う、楽しむを一体化した総合街である。自然創造物民芸研究センター、瓶窯映画館、旧時間音影展覽館、亭市古陶磁器芸術館、無形文化遺産展示館などの公共空間が設置されている。

📍 瓶窯鎮里窯コミュニティ ☎ +86-571-88580352



新港村

● 未来の農村モデルスポットで、村内に田野 11 人制標準サッカー場、スマートトラック、専門の HIBP パンプトラック、テニスコートなどのスポーツレジャー場所が設置され、物種起園 (HAPPY 農場)、鱗海野菜果物などの農業観光地もある。

📍 良渚街道新港村



天下禪茶徑山から出る

●● 余杭徑山は古くから仏教禪宗の重要な聖地、禪茶文化の発祥地の一つであり、徑山寺は徑山の核心である。徑山寺では、僧侶たちは茶を植え、茶を作り、茶を味わうなどの過程を通じて、自然を体験し、禪の理を悟り、禪の清らかさ、自然を調和し茶道に溶け込み、茶道を修行の方法にした。このような「禪茶一筋」の理念は、中国の茶文化に影響を与えただけでなく、日本、韓国などの国にも伝わり、東アジア文化圏における独特の文化現象となった。





径山省レベル観光リゾート

● リゾート地は重厚な人文歴史、豊富な生態資源、美しい農村環境に頼って、禅茶文化、農村田園の2つの核心資源をめぐって、文化体験、生態養生、親子研学、スポーツレジャー農村リゾートなどの機能を一体化した省内のトップ、国内のトップクラスの観光地を作り上げる。

📍 径山鎮

大径山観光集散センター

● 大径山観光集散センターは文化交流展覧会、レジャー、娯楽、飲食を一体化し、「径山点茶」、禅修などのプロジェクトを体験することができ、同時に余杭区茶廉文化館の所在地でもある。

📍 径山鎮双溪村涼亭頭 118 号

☎ +86-571-86218800





径山寺

● 西暦 742 年に建てられ、江南の「五山十刹」の先頭に立ち、日本の臨済宗の祖庭と茶道の源である。お寺でお経を写したり、お寺の図書館に行つて仏学典籍を読んだり、法物流通所で特色のある手串や各種特色のある文創を購入することができる。

📍 径山镇径山村 📞 +86-571-88601090 💰 30 元

径山村

● 径山村は「径山茶」の核心生産区であり、「禅茶第一村」の誉れがある。村内を散策すると、少し座ったり、お茶を飲んだり、茶道芸能を観賞したりすることができる。 📍 径山镇径山村

